

農林水産商工常任委員会資料

(平成24年1月20日)

項 目

- 1 環日本海定期貨客船航路の運航状況等について
【経済通商総室(通商物流室)】…………… 1
- 2 年末の総合相談窓口の開設結果について
【雇用人材総室(労働政策室)、経済通商総室(経営支援室)】…………… 3
- 3 平成23年度市町村ふるさと雇用再生特別基金事業に係る
補助金交付決定の一部取消し及び返還命令について
【雇用人材総室(雇用就業支援室)】…………… 4
- 4 アイクス税理士法人・株式会社アイクスの米子市進出に伴う
協定書の調印について
【産業振興総室(企業立地推進室)】…………… 5
- 5 「食のみやこ鳥取プラザ」の状況等について
【市場開拓課】…………… 6

商 工 労 働 部

環日本海定期貨客船航路の運航状況等について

平成24年1月20日

経済通商総室

通商物流室

1 運航船舶（イースタンドリーム号）の定期点検に伴う欠航について

3月15日（木）から3月31日（土）まで、イースタンドリーム号の法定定期点検のため、境港入出港の3往復6便が欠航となります。（欠航便：3月16日、23日、30日境港入港便）

2 航路の利用状況

(1) 旅客

- ・H23年12月31日現在、就航以来2年6ヶ月で総計314航次（往復）を運航し、延べ106,667人が利用した。2011年（1月～12月）の利用者は45,265人となり、前年比10.6%、4,349人増加した。
- ・利用者の国籍別を見ると、就航以来の総計では韓国人が62.3%、ロシア人が28.5%、日本人が7.1%、その他が2.1%となった。2011年のロシア人の利用者は16,022人となり、前年比35%、4,142人増加した。
- ・境港～東海の2011年の旅客数は23,280人となり前年比10.4%、2,714人減少した。これは、昨年3月の東日本大震災の影響が一因であるが、一昨年9月までは、境港に週2回寄港していたことを勘案すると、減少幅は比較的小規模にとどまったと考えられる。
- ・また、区間別の利用状況を見ると、2009年の下半期（7～12月）は、境港～東海間は全体の87.3%を占めたが、2011年の下半期は、境港～東海間は50.2%（13,264人）、東海～ウラジオストク間は49.8%（13,159人）とほぼ同水準となった。

(2) 貨物

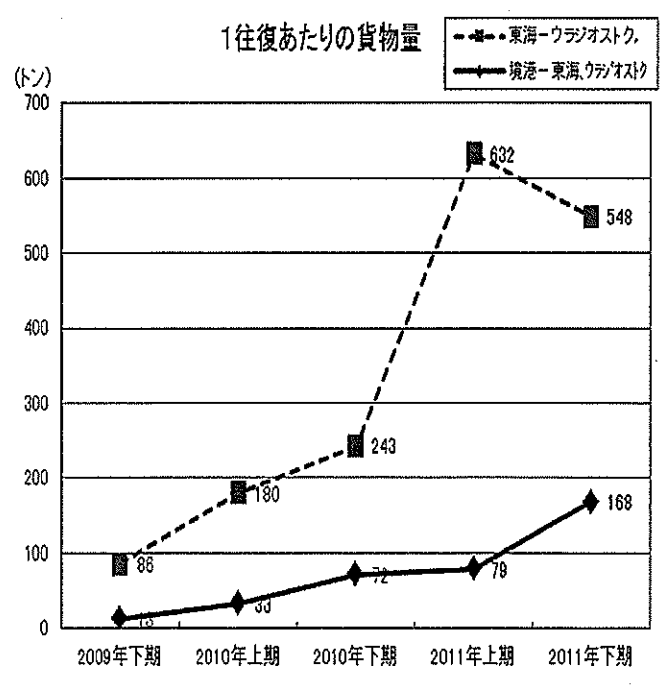
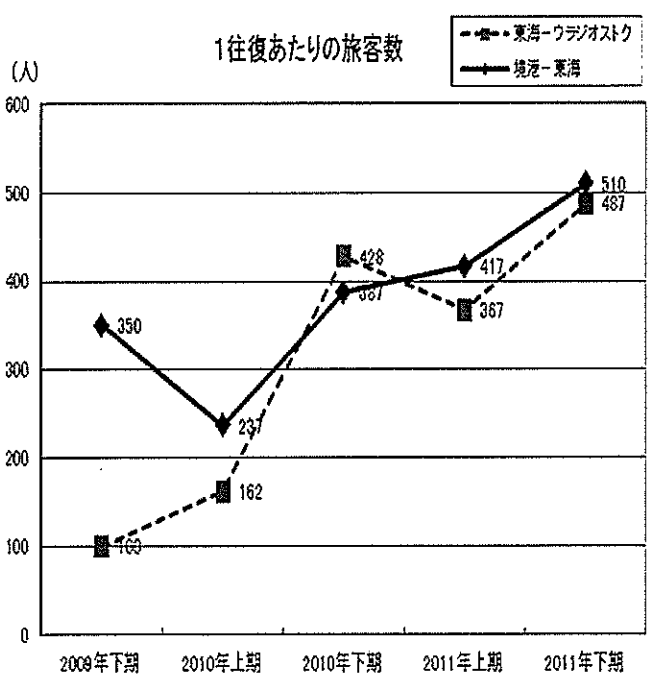
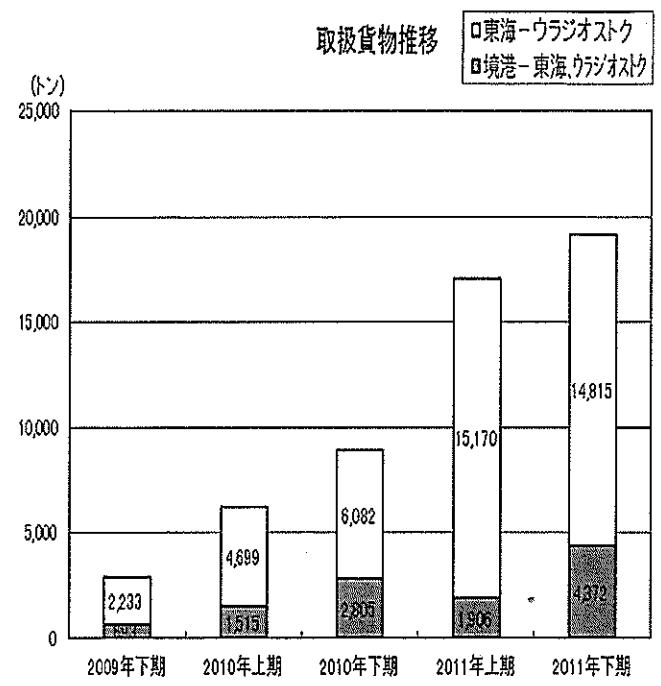
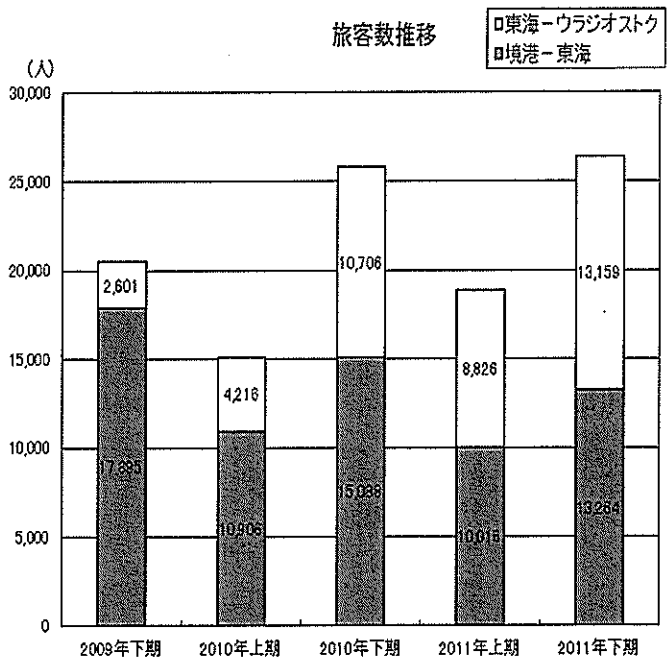
- ・航路全体の貨物量は、就航以来増加傾向にある。2011年の全体貨物量（トンベース）は、36,263トンとなり、前年比140%、21,162トン増加した。
- ・境港の2011年の取扱貨物量は6,278トンとなり、前年比45%、1,958トン増加した。また、東海～ウラジオストクの2011年の取扱貨物量は29,985トンとなり、前年比178%、19,204トン増加と大幅な伸びを示した。
- ・一方、日韓間の貨物は、貨物全体の4.6%（2,492トン）、ウラジオストクから境港向けの貨物も4.4%（2,402トン）にとどまっており、貨物確保が急務である。

■就航以来の半期毎の運航実績（2009年6月29日～2011年12月31日）

※韓国東海市まとめ

区 分	境港～東海（貨物はウラジオストク含む）		東海～ウラジオストク	
	往復	1往復あたり	往復	1往復あたり
2009年（7月～12月） 77往復	51往復	1往復あたり	26往復	1往復あたり
旅客数	20,496人	350人	2,601人	100人
貨物量	2,926ト	13ト	2,233ト	86ト
2010年（1月～6月） 72往復	46往復	1往復あたり	26往復	1往復あたり
旅客数	15,122人(0.74)	237人(0.67)	4,216人(1.62)	162人(1.62)
貨物量	6,214ト(2.12)	33ト(2.53)	4,699ト(2.10)	180ト(2.09)
2010年（7月～12月） 64往復	39往復	1往復あたり	25往復	1往復あたり
旅客数	25,794人(1.26)	387人(1.10)	10,706人(4.11)	428人(4.28)
貨物量	8,887ト(3.04)	72ト(5.53)	6,082ト(2.73)	243ト(2.82)
2011年（1月～6月） 48往復	24往復	1往復あたり	24往復	1往復あたり
旅客数	18,842人(0.91)	417人(1.19)	8,826人(3.39)	367人(3.67)
貨物量	17,076ト(5.83)	79ト(6.07)	15,170ト(6.79)	632ト(7.34)
2011年（7月～12月） 53往復	26往復	1往復あたり	27往復	1往復あたり
旅客数	26,423人(1.28)	510人(1.45)	13,159人(5.05)	487人(4.87)
貨物量	19,187ト(6.55)	168ト(12.9)	14,815ト(6.63)	548ト(6.37)
総合計 314往復	186往復	1往復あたり	128往復	1往復あたり
旅客数	106,677人	361人	39,508人	308人
貨物量	54,290ト	60ト	42,999ト	335ト

※（ ）内は2009年実績に対する増減（○.○○倍）



年末の総合相談窓口の開設結果について

平成24年1月20日
 福祉保健課
 暮らしの安心局住宅政策課
 雇用人材総室労働政策室
 経済通商総室経営支援室

求職中の生活に困窮している方及び資金繰りで悩んでいる中小企業の方へ、行政機関等が業務を停止している年末の期間に、鳥取県社会福祉協議会と共催で「年末の総合相談窓口」を開設しました。その結果は、以下のとおりです。

1 日時

12月29日(木)～30日(金) 8:30～17:15

※中部会場については、12月31日(土)も開設

2 場所

県内3か所(県庁、中部総合事務所、西部総合事務所)

3 結果

- ・相談件数は延べ42件。(相談者29人) ※前年度は延べ26件(相談者18人)
- ・うち三洋CE(株)に関連するものは該当なし、プロフ精密(株)に関連するものは2件。
- ・職業相談及び生活相談(生活保護等)が目立った。

会場	職業	生活福祉 資金等	生活 保護	住宅	制度 融資	その他	計	うち	うち
								三洋CE	プロフ精密
県庁	6件	3件	6件	2件	2件	3件	22件	0件	0件
中部総合事務所	4件	3件	1件	1件	0件	1件	10件	0件	2件
西部総合事務所	1件	2件	2件	2件	2件	1件	10件	0件	0件
計	11件	8件	9件	5件	4件	5件	42件	0件	2件

【参考】

上記に先立ち、三洋CE等厳しい経済・雇用情勢を踏まえ、12月26日(月)～28日(水)、鳥取労働局、県、鳥取市、倉吉市及び米子市などが合同で、「仕事と暮らしの年末特別相談会」を開催しました。その結果は、以下のとおりです。

- ・相談件数は延べ28件。(相談者25人)
- ・うち三洋CE(株)に関連するものは15件、プロフ精密(株)に関連するものは該当なし。
- ・三洋CE離職者からの職業相談が目立った。

会場	労働	職業	年金	多重 債務	計	うち	うち
						三洋CE	プロフ精密
鳥取市役所	4件	12件	5件	0件	21件	15件	0件
倉吉市役所	1件	1件	0件	0件	2件	0件	0件
米子市役所	2件	1件	1件	1件	5件	0件	0件
計	7件	14件	6件	1件	28件	15件	0件

平成23年度市町村ふるさと雇用再生特別基金事業に係る 補助金交付決定の一部取消し及び返還命令について

平成24年1月20日
雇用人材総室
雇用就業支援室

鳥取中部ふるさと広域連合（以下、「広域連合」という）が、平成23年度にふるさと雇用再生特別基金事業を活用して実施していた一部事業において、不適正な執行があったため、鳥取県補助金等交付規則に基づき、交付決定の一部取消し及び既に概算払いしていた補助金の返還命令について平成24年1月13日付けで通知しました。

1 補助金交付決定の一部取消し及び返還命令

- (1) 補助対象事業者 鳥取中部ふるさと広域連合
- (2) 既交付決定額 269,815,000円（8事業）
- (3) 交付決定取消対象事業 鳥取県中部圏域から発信する東アジア演劇発信事業
- (4) 交付決定取消額 28,231,000円
- (5) 返還命令額 13,010,400円（概算払済み額）
- (6) 取消理由

- 広域連合は、随意契約にあたり、受託者の法人登記簿の確認は行っているが、代表者は、当時、関連会社の社員として東京に在住するなど、企業として実態があったとは想定しにくく、受託者の事業遂行能力の確認が十分にできていなかった。また、委託契約にあたって注意事項の説明を受託者に行うことなく関連会社に行っているのみであった。
- 広域連合は、受託者に対して指導監督を行いながら補助事業の遂行を図ることなく、事業の一任を受けたとされる関連会社と事業の進捗確認を行っており、受託者には未確認であった。

＜鳥取県中部圏域から発信する東アジア演劇発信業務＞	
○ 事業の概要	平成24年6月に倉吉未来中心で開催される日中国際共同制作大型人形劇「里見八犬伝」の営業、広報等のプロモーション事業。
○ 受託者	株式会社がいな（所在地：倉吉市下福田、平成22年8月設立）
○ 委託契約額	28,231千円
○ 委託期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日
○ 不適正執行	委託業務外への支出及び実態のない旅費等への支出

2 経緯

区分	内容
10月19日	広域連合は、(株)がいな(受託者)に対して、中間実績再検査を実施（不適正な執行が判明）。
10月27日	(株)がいなから、概算払額全額が広域連合口座に返金。
11月1日	広域連合は、(株)がいなの代理人（弁護士）に契約解除を通知。

3 県の対応状況

- 今回の不適正な執行の発生を受け、平成23年11月16日付けの文書で、県庁関係課及び各市町村等に、事業の施行管理の徹底について通知した。
- 広域連合に対して、平成24年1月13日付けの文書で、今回のようなことが二度と発生しないよう、補助規程を遵守して補助事業の適正な執行に努めるよう、併せて通知した。

アイクス税理士法人・株式会社アイクスの米子市進出に伴う協定書の調印について

平成24年1月20日
産業振興総室
企業立地推進室

アイクス税理士法人・株式会社アイクス（本社：静岡市）が、米子市に財務諸表のデータ入力などを行う事業所を新設することとなり、これを支援する鳥取県及び米子市の間で下記のとおり協定書の調印を行いました。

記

1 企業概要

名 称	アイクス税理士法人	株式会社アイクス
所在地	静岡市駿河区池田3875-92	同 左
代表者	代表社員 <small>いいた あきお</small> 飯田 昭夫	代表取締役 <small>こながや やし</small> 小長谷 康
設 立	平成15年1月	昭和59年1月
資 本 金	(出資金) 600万円	4,800万円
従 業 員	50人 (平成23年12月現在)	18人 (平成23年12月現在)
事業内容	税理士法に定める税務代理、税務書類の作成、税務相談 など	財務諸表の作成、企業経営コンサルタント業務、データ入力業務 など

2 立地計画の概要

米子市に新たな事業所を設け、財務諸表のデータ入力などを行う。

① 名 称	アイクス税理士法人 山陰支店 株式会社アイクス 山陰支店
② 所在地	米子市皆生四丁目11-12
③ 事業内容	税務書類の作成業務、財務諸表の作成業務、データ入力業務、コールセンター業務
④ 従業員数	25名 (5年後)
⑤ 操業開始	平成23年12月
⑥ 立地理由	行政の支援制度 (事務管理部門雇用創出事業補助金)、旧知の税理士事務所の存在

3 調印式

(1) 日 時 12月19日 (月)
午後4時15分～5時00分

(2) 場 所 知事公邸 第一応接室

(3) 出席者

アイクス税理士法人 代表社員 飯田 昭夫
株式会社アイクス 代表取締役 小長谷 康
鳥取県 知事 平井 伸治
米子市 市長 野坂 康夫



「食のみやこ鳥取プラザ」の状況等について

平成24年1月20日
東京本部
市場開拓課

鳥取県東京アンテナショップ「食のみやこ鳥取プラザ」を拠点とした、首都圏における県産品販路開拓の取組み状況について報告します。

1 アンテナショップによる効果（前回常任委員会報告（9月16日）以降～12月末時点）

（1）販路開拓・拡大

アンテナショップ販売商品を首都圏の卸小売業や外食店等に紹介した結果、販路開拓に成果。

【取扱決定】

商談相手	商談状況
自然商品を中心に展開するネット通販会社	6社12商品を追加紹介し、取扱いに向けて検討中。
全国の小規模作業所や地域のこだわり商品を中心に展開するネット通販会社	1社2商品（あぶらとり紙）の取扱いが決定。2社6商品（そば、なたね油など）の取扱いについて商談中。
健康食品を中心に展開するネット通販会社	11月に県内を訪問し（11社と商談）、取扱いに向けて商談中。
大手食品卸問屋	1社1商品（するめ糍漬）が三重県内のスーパーで取扱い決定。1社1商品の取扱いに向けて商談中。
三越銀座店	2社3商品（カレー、ビーフシチュー、マグロのカラスミ）の取扱いが決定。

（2）情報発信

<テレビ・雑誌等での紹介>

メトロガイド（11月号）、ザガットサーベイ2012東京（11/4）、サンデー毎日（12/10）、早春びあ首都圏版（12/30）、新橋経済新聞（11/23）、ANAホームページ（うっとり鳥取キャンペーン）

- ・11月15日に日本テレビ「news every.」で注目の生姜の商品として紹介された「鳥取瑞穂生姜のコンフェチュール」が、注文殺到の大ヒット

<店舗内催事等による>

- ・延べ11事業者が試食販売などを実施（10～12月）。さらに、3事業者がビーフカレー、自然薯や自然薯を使った加工品等の試食販売を実施予定（1月）
→相対で首都圏の消費者に接し、ニーズ等を把握
- ・境港総合技術高等学校の生徒が、販売実習を実施（12月）
- ・1階物販店舗、2階レストランのオープン以来の延べ利用者数が30万人を達成し、知事から30万人目の利用者に「松葉がに」等をプレゼントするなど、記念セレモニーを実施（11/22）

<店舗外催事による>

首都圏で開催されたイベントにアンテナショップが出店し、県産品をPR販売

【最近の事例】

名 称	期 間	場 所
東京鳥取県人会 総会と懇親の集い	H23. 10. 16(日)	ホテルグランドパレス（千代田区飯田橋）
アンテナショップフェスティバル	H23. 11. 3(木・祝)～6(日)	新潟県アンテナショップ、福井県アンテナショップ（港区南青山）
商店街と地方都市との交流物産展	H23. 11. 9(水)～10(木)	新橋駅前SL広場
秋田・鳥取 うまいぞ！ハタハタフェスティバル	H23. 12. 10(土)～11(日)	麻布十番商店街

2 県産食材PR試食会の開催について

県内のすぐれた食材のPR等を目的として、首都圏のレストラン関係者、料理関係雑誌編集者を招いて県産食材を使用したメニューの提案・試食を行う「鳥取県産食材PR試食会」を下記のとおり開催しました。
(昨年度から引き続きの取組)

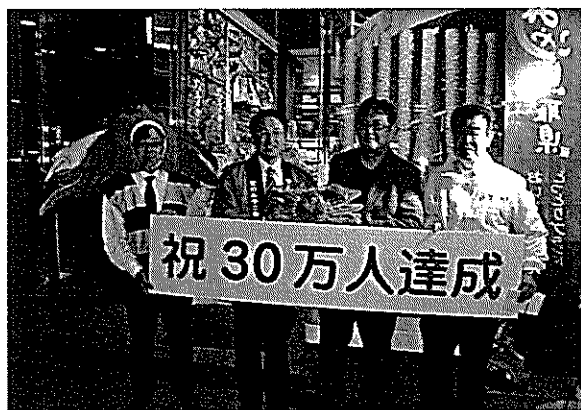
- (1) 日時：10月24日（月）午後2時～5時
- (2) 場所：アンテナショップレストラン
- (3) 招待者：首都圏のレストラン関係者、料理関係雑誌編集者 42名
- (4) 参加食材：17食材、7生産者（販売者）が県内から出席し直接PR

区分	食材名	生産者（販売者）	所在地
肉類	赤豚もも肉、赤豚バラ肉（デュロック種）、鳥取和牛オレイン55ももブロック肉、リブローズ	株式会社はなふさ	鳥取市
魚類	紅ズワイミート（蟹の生たたき）	EGA International Holdings 株式会社	境港市
	東郷池 冷凍しじみ	財団法人ゆりはま温泉公社	湯梨浜町
野菜類	自然薯、自然薯のむかご、じねんめん（自然薯麺）半生	大柄組	日南町
きのこ類	はたけしめじ	日南振興株式会社	日南町
果樹類	いちじく（生果）、乾燥いちじく（ドライいちじく）、いちじく茶	体験農場ナオ	琴浦町
	花御所柿ピューレ、西条柿ピューレ、柿ドレッシング	八頭町商工会 きらめきプラザ八頭	八頭町

※参加食材については募集を行い、決定

(5) 開催概要：

- ・後日、招待したレストランから生産者に対して買い取りの申込みやサンプル依頼の問い合わせが入るなど、販路拡大のきっかけとなった。



30万人達成記念セレモニーの様子



県産食材PR試食会の様子

3 運営状況

<来客実績>

区分	物 販 店 舗				レ ス ト ラ ン		
	買物客数	営業日数	売上高（千円）		来店客数	営業日数	売上高（千円）
			うち催事売上高（千円）				
H20.8月	2,117名	3日	2,701	73	149名	2日	900
9月	8,404名	30日	10,176	227	2,321名	24日	6,265
10月	5,204名	31日	6,388	100	1,972名	26日	6,441
11月	4,657名	30日	6,244	145	1,943名	24日	7,504
12月	4,646名	30日	7,191	147	2,061名	25日	8,151
H21.1月	3,653名	28日	4,844	0	1,713名	22日	7,162
2月	4,431名	28日	6,597	114	1,649名	23日	6,846
3月	4,550名	31日	6,093	0	1,689名	25日	6,823
H20.8.29～ H21.3.31	37,662名	211日	50,229	806	13,497名	171日	50,092

区分	物 販 店 舗				レ ス ト ラ ン		
	買物客数	営業日数	売上高 (千円)		来店客数	営業日数	売上高 (千円)
				うち催事売上高 (千円)			
H21. 4月	4,737名	30日	5,837	62	1,731名	25日	5,925
5月	6,309名	31日	7,590	87	1,822名	23日	6,410
6月	6,159名	30日	7,701	212	2,203名	26日	7,489
7月	6,206名	31日	7,700	181	2,092名	26日	7,345
8月	7,483名	31日	8,198	108	2,268名	27日	7,804
9月	7,002名	30日	8,743	209	1,828名	23日	6,191
10月	6,884名	31日	7,623	224	1,865名	26日	6,716
11月	6,523名	30日	9,241	237	1,578名	23日	5,411
12月	6,438名	30日	8,696	281	1,450名	21日	5,270
H22. 1月	5,361名	28日	6,597	122	1,713名	23日	5,526
2月	5,056名	28日	6,756	177	1,609名	22日	5,568
3月	6,229名	31日	8,222	236	1,813名	26日	6,072
H21. 4~H22. 3	73,887名	361日	92,904	2,136	21,972名	291日	75,727
H22. 4月	6,155名	30日	8,357	313	1,671名	25日	5,814
5月	7,136名	31日	8,502	147	1,522名	23日	4,779
6月	6,128名	30日	8,136	308	1,821名	26日	5,697
7月	5,698名	31日	7,025	258	1,713名	26日	5,761
8月	6,095名	31日	7,240	239	1,842名	26日	5,753
9月	5,691名	30日	7,531	337	1,490名	25日	4,878
10月	5,846名	31日	7,795	164	1,520名	26日	4,617
11月	6,034名	30日	8,493	300	1,446名	24日	4,481
12月	5,967名	31日	9,060	261	1,736名	27日	6,210
H23. 1月	4,660名	28日	6,616	199	1,050名	18日	3,268
2月	4,759名	28日	6,227	128	1,457名	23日	5,329
3月	4,837名	31日	6,182	110	1,277名	24日	3,696
H22. 4~H23. 3	69,006名	362日	(98.1%) 91,164	2,764	18,545名	293日	(79.6%) 60,283
H23. 4月	6,211名	30日	8,199	68	1,673名	25日	5,272
5月	5,971名	31日	8,126	165	1,431名	23日	4,704
6月	6,616名	30日	8,743	222	1,773名	26日	5,315
7月	6,560名	31日	9,052	147	1,628名	26日	5,262
8月	6,959名	31日	9,582	96	1,870名	27日	6,267
9月	6,783名	30日	10,248	75	1,709名	23日	5,068
10月	7,013名	31日	(132.6%) 10,334	81	1,776名	25日	(129.5%) 5,979
11月	7,461名	30日	(140.2%) 11,905	154	1,683名	24日	(130.9%) 5,864
12月	7,890名	31日	(144.3%) 13,078	97	1,529名	23日	(93.0%) 5,773
H23. 4~H23. 12	61,464名	275日	(123.7%) 89,267	1,105	15,072名	222日	(103.2%) 49,504
合 計	242,019名	1,209日	323,564	6,811	69,086名	977日	235,606

※上段の () 書きは、対前年比

<最近の人気商品>

順位	品 名	販売価格	順位	品 名	販売価格
1位	ブドーパン	(1個入)150円	4位	とうふちくわ・生	(1本入)250円
2位	鳥取瑞穂生姜のコンフュチュール	(1個入)630円	5位	白バラ牛乳	(1,000ml)365円
3位	ひきわり納豆	(3個入)130円			